

科 目 名	農業と環境	単 位 数	2 単位	学 科 ・ 学 年	森林総合 科 1 年																																								
使 用 教 科 書	農業と環境 (実教出版)			副 教 材 等																																									
学 習 目 標	農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、農業の各分野で活用する基礎的な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 農業と環境について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。 (2) 農業と環境に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。 (3) 農業と環境について基礎的な知識と技術が農業の各分野で活用できるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。																																												
学 習 評 価	○ 次の三つの観点に基づき、学習内容のまとまり(定期考査までを学習のひとまとまり)ごとに下の 評価規準により評価を行い、学年末に5段階の評定に総括する。 <table border="1"> <tr> <td>①知識・技術</td><td colspan="5">農業生物の育成と農業生産について理解するとともに、関連する技術を身に付けようとしている。</td></tr> <tr> <td>②思考・判断・表現</td><td colspan="5">農業生物の育成と農業生産に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決しようとしている。</td></tr> <tr> <td>③主体的に学習に取り組む態度</td><td colspan="5">農業生物の育成と農業生産について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。</td></tr> <tr> <td rowspan="5"></td><td rowspan="5">評 価 方 法</td><td>観 点</td><td>①</td><td>②</td><td>③</td></tr> <tr> <td>学習状況観察</td><td>◎</td><td></td><td>◎</td></tr> <tr> <td>ワークシート</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr> <td>課題レポート</td><td></td><td>◎</td><td>◎ 適宜提出</td></tr> <tr> <td>ペーパーテスト</td><td></td><td>○</td><td>○ 確認テスト・定期考査</td></tr> </table> ※表中の◎は観点の中でより重視するところです。					①知識・技術	農業生物の育成と農業生産について理解するとともに、関連する技術を身に付けようとしている。					②思考・判断・表現	農業生物の育成と農業生産に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決しようとしている。					③主体的に学習に取り組む態度	農業生物の育成と農業生産について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。						評 価 方 法	観 点	①	②	③	学習状況観察	◎		◎	ワークシート	○	○	○	課題レポート		◎	◎ 適宜提出	ペーパーテスト		○	○ 確認テスト・定期考査
①知識・技術	農業生物の育成と農業生産について理解するとともに、関連する技術を身に付けようとしている。																																												
②思考・判断・表現	農業生物の育成と農業生産に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決しようとしている。																																												
③主体的に学習に取り組む態度	農業生物の育成と農業生産について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。																																												
	評 価 方 法	観 点	①	②	③																																								
		学習状況観察	◎		◎																																								
		ワークシート	○	○	○																																								
		課題レポート		◎	◎ 適宜提出																																								
		ペーパーテスト		○	○ 確認テスト・定期考査																																								
履 修 上 の 注 意	○ 授業は必要に応じ板書やプリント等も利用するのでノートを用意して下さい。 ○ ノート、またはプリントを提出してもらったことがあります。 ○ 定期試験前に補習を行う場合があります。 ○ 作業実習を行い、その都度記録や観察しますので作業のできる服装の準備をして下さい。																																												

学 期	学 習 内 容	時 数	学 習 の ね ら い	学習活動(評価方法)
1 学 期	第1章 農業と環境を学ぶ 1 農業学習とは何か 2 農業と環境の学び方 3 学校農業クラブ活動 第3章 栽培と飼育の基礎 1 作物の特性と栽培のしくみ 第4章 栽培・飼育と環境のプロジェクト 3 トウモロコシの栽培と利用	4 10 10	3年間を通して行う学校農業クラブ活動についての理解を深めます。また、自発的に学校農業クラブ活動へ参加する姿勢を養います。 作物の分類や特性、成長と繁殖のしくみについて学びます。また、作物の成長と管理作業の目的を結び付けて理解します。 スイートコーン栽培をとおして、野菜の栽培に興味・関心を持ち、基本的な栽培技術を習得します。	【学習状況観察】 授業展開で、学習目標に対応した発言、技術を習得しようとする。 【ノート・配付プリント】 毎回きちんと整理して記入されている。提出期限が守られている。 【定期考査】 指定された範囲の学習を行っている、授業内容を正確に理解し、知識として身につけている。 【自己評価】 自分の学習態度について適切に考察し、次回につなげるよう努力している。
2 学 期	第3章 栽培と飼育の基礎 2 作物を取り巻く環境とその管理 第4章 栽培・飼育と環境のプロジェクト 9 ジャガイモの栽培と利用 第2章 私たちの暮らしと農業・農村 1 人間と植物・動物とのかかわり	14 10 4	作物栽培に関わる環境の要素を学び、栽培環境と管理作業の関係を結び付けて理解します。 ジャガイモの栽培をとおして、野菜生産の現状を知り、野菜の栽培に興味・関心を持ち、野菜の生理・生態や生育環境を理解します。 動植物の生命活動、生物間のつながり、生物の体を構成する物質循環について学びます。	
3 学 期	第2章 私たちの暮らしと農業・農村 1 人間と植物・動物とのかかわり 2 農業と食糧自給	18	食料と生産、食料の供給や我が国農業の特色、農業を支える自然環境について理解し、考察する学習活動を行います。	